

# 年末年始の事故防止

## 飲酒運転をやめよう

寒さがきびしくなる暮から正月にかけては、交通上多くの悪条件が重なります。祖界がききにくくなる、スリップしやすい、着ぶくれで動作がふくなるなど、人も車も周囲の交通状況にもっと注意を要するときです。

この時期の交通事故の特色

は、路面の凍結、スピードの出しすぎによるスリップ事故、寒さのときの飲酒運動などであります。

そこで、これらの点にはじゆうふん注意することはもちろん、とくに次の点に気を配りましょう。

### ◎車の点検整備を

安全な運転には、車の機能がじゆうふん発揮できるよう整備されていなくてはなりません。そのためには、仕業点検を確実に行なうことが必要です。ブレーキ、ハンドルのあそび、ウインドワイヤーなどには、とくに気をつけましよう。

### ◎安全な速度で

スリップ事故でいちばん問題になるのは、速度です。速度は常に控えめにすることがたいせつで、とくさの場合でもすぐ止まれる安全速度で運転しましよう。



## 今と昔

大字秋畑来波地内に、野栗(のぐり)神社があり、この境内に「不動の滝」がある。この不動の滝は、当町を貫流する雄川が、この地域の特質をなす県父古成層(第三期層)の千枚岩の露出する岩盤上をはり、神域の上流地先において一挙に落としている平滑滝で、その高さ約5メートル、滝の深さ約7メートルである。

この滝の丘岸、岩盤上に鎮

る。

## 不動の滝

大字秋畑来波地内に、野

栗(のぐり)神社があり、

この境内に「不動の滝」がある。

この不動の滝は、当町を

貫流する雄川が、この地

域の特質をなす県父古成層(第三期層)の千枚岩の露出する岩盤上をはり、神域

の上流地先において一挙に落としている平滑滝で、そ

の高さ約5メートル、滝の

深さ約7メートルである。

この滝の丘岸、岩盤上に鎮

る。

この滝は、その昔、水

量が豊富なときには、滝つぼ付近一面が広範囲にわたって渦巻いていたそうだが、現在においてもこの地點は

雄川の流水がもっとも多く

とくに夏季において岩をか

けやきの巨木とともに、境

に立する樹令三百年内

に朽ちた木がある。

この木は、この地の伝

統によれば、

この木は、この地の傳

統によれば、この木は、

この木は、この地の傳